

ふざけるな、ばかやろう



東郷 潤

恐怖の動機づけで人の行動は支配出来ますが、そこには当然、副作用もあるのです。拳銃強盗の例¹で考えてみましょう。



¹ 絵本「インスタント支配」をご参照下さい。

取り込み中ですが、ちょっと聞いてみますね。

ねえ、あなた。
これは会社のお金ですよ。
自分のお金じゃないのに、
泥棒にあげるんですか？



今はそれどころじゃないだろう！

「金庫のダイヤル番号は知らない」
って、何で言わなかったんですか？
これで会社が倒産したら、あなた、
失業しますよ。
あなたは家族を愛していないの？

うるさい！





泥棒の手伝いをするなんて、あなたには、
会社への愛も忠誠心も無いの？
しかも社長は、あなたの友人でしょう？

ふざけるな、
ばかやろう！

恐怖で心が凍り付いたら、

お金も法律も愛も友情も何もかも、

ふざけるな、ばかやろう！



あとがき

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。
また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

www.j15.org

©Jun Togo 2017